



海の忍者

-タコとイカ-

ふつうの動物は、頭があってその下に胴体、そして足というようにつながっています。ところが、タコやイカは、頭(目のあるところ)と胴体(内臓のあるところ)は他の動物と同じようにつながっているのですが、足が胴体の下ではなく、頭の上についています。このため、この仲間は「とうそくろい頭足類」と呼ばれています。今回は、この奇妙な形をしたタコとイカについてお話ししましょう。

頭足類には、タコやイカの他に、オウムガイがいます。水族館やテレビで見たことのある人も多いと思いますが、このオウムガイの殻は、ごくたまに阿嘉島のまわりにも流れ着くことがあります。オウムガイは、ちょうどタコやイカが貝殻の中に入ったような体のつくりをしています。頭足類は軟体動物、つまり貝の仲間なので、貝殻をもっているのも不思議ではありません。タコもイカも、遠い祖先は、オウムガイのように殻をもっていたのですが、長い年月の間にそれは退化してしまいました。イカには、今でも船型の甲などが残っていますが、タコでは、すっかりなくなって

しまいました。その当時、貝殻は外敵から身を守るのに役立っていたのですが、タコやイカは、それをなくすかわりに新しい技を身につけました。その技のひとつがめくらましを伴った高速移動です。

タコの仲間は、腕を使って海底を這ったり、イカの中には、コブシメのように胴体の横についているヒレで移動したりできるものもいます。けれども、タコもイカもいざ急いで逃げようというときには、ろう斗という所からジェット噴射のようにいきおいよく水を噴き出し、かなり早いスピードで泳いでいきます。おまけに、スミまで吐くので、見失うこともしばしばです。このスミにも、タコとイカとで違いがあります。タコのスミはさらさらしていて、吐き出されると海の中でわっと広がりますが、イカのスミはタコのものより粘りがあり、海中でかたまりをつくります。つまり、逃げるとき、タコはスミを煙幕にして霧隠れの術を使うのですが、イカはスミを身代わりにする分身の術を使うというわけです。

タコやイカ(特にコウイカの仲間)のもうひとつのすごい技、それは、カムフラージュの能力です。タコやイカは、黒い岩の上では黒、赤っぽい石の上では赤、白っぽい砂の上では白、と自分の体色を変えてカムフラージュし身を隠す、隠身の術を使うのです。こうやって瞬間的に体色を変えられるのは、非常によく発達し

色素細胞のおかげです。おまけにタコは、体の表面の形までも海底の凸凹そっくりにまねることができるので、見付けるとなると結構大変です。そういう意味では、イカよりも一枚上手と言えるかもしれません。けれど、どうもタコ自身は、自分のカムフラージュに自信がないようです。

先日もクシバルの礁池で調査していたら、突然真横から何かが飛び出してきたのでビックリさせられたのですが、後に残されたスミから考えると、どうやらタコのようにした。私は全く気付いていなかったもので、わざわざ「ここにいますよ」と知らせたようなものです。じっと探してみると数メートル先の砂地の上をのそのそ移動していました。砂と同じ色に変わるのかな、と思って見ていると、色は黒っぽくなり、体中に凸凹をつくり、そして腕の先を反り返らせ丸めて、波の動きに身を任せています。逃げもせず何をしているのだろうと考

えてみたのですが、どうやらタコとしては、海藻を演じているようです。そう思って見ると、体の表面の突起も、腕の巻き方も、そして波にまかせて左右に動く演技力もなかなかのものです。まわりに海藻もないのに一体どこでまね方を覚えたのでしょうか、それともどうしようもない時にはああいう形になるものなのか、不思議です。もし海藻のまねならば、タコは色や形だけでなく動きまでもまねをすることができるということになります。

最後に、危険なタコの話をしておきます。先日もヒズシで見かけたのですが、この辺りの海の浅いところにはヒョウモンダコという体長 10cm 程の小さなタコがいます。あたま(本当は胴体)の先がとがっていて、体中に青紫色の紋があるのですぐに分かります。このタコには毒があり、かまれるとけいれんを起こしたり、ときには死ぬこともあるそうです。きれいだからといってうっかり手を出してかまれないように、気を付けて下さい。

阿嘉島の海より

-注目される慶良間のサンゴ礁-
あけまして、おめでとうございます。今、慶良間のサンゴ礁が国内外で注目されています。昨年の 11 月に京都で開催された生物多様性モニタリング会議(東アジア・オセアニア班)では、国際的な長期モニタリング候補地の一つとして阿嘉島が選ばれました。また、世界各地のサンゴ礁でサンゴの白化が広がっているため、阿嘉島臨海研究所も白化調査を行っています。研究所のスタッフ一同頑張りたいと思いますので、本年もよろしくお願い致します。

